

徳島大学リーダーークライス



団長 仲川 拓哉 なかがわ たくや
総合科学部自然システム学科3年

リーダーークライスは徳島大学で最も長い歴史を持つ合唱サークルです。部員数も男女合わせて50名以上。大学に入ってから合唱に興味を持った人がほとんどで、「私も高校ではバスケットボールをやっていたのですが、先輩にすすめられて始めました。初めはあまり興味はなかったのですが、みんなの声が一つになって、美しいハーモニーが生まれることに感動しました。合唱は経験がなくても始められます」

の合宿。OBの方々にも応援して頂き、交流を大切にしています。またコンクールに出るときは外部から講師を迎えることもあります。全日本合唱コンクール四国大会では部門別で一昨年は銀賞、昨年は銅賞を受賞しました。

1年間の集大成となるのが12月の定期演奏会です。文化センターやあわぎんホールなど、本格的な外部会場で開催されます。クラシックや合唱曲だけでなく、合奏に詳しくない人も楽しめるようにポップスなどの、よく知られた曲も取り入れています。

普段の活動は月・木曜日が午後5時～8時半学生会館にて、土曜日が午後1時～4時半まで常三島体育館にて練習しています。入部は随時ですので、興味のある方は自由に見学してください。



みんなの声が一つになる感動



課外活動成績紹介「取材」

ビームライフル

大西舞

おおにし まい
大学院先端技術科学教育部
知的力学システム工学専攻
建設創造システム工学専攻
博士前期課程1年

国体で全国女子1位

建設工学とライフル射撃、失礼ながら取材前はちよつとガツクリした女性を想像していました。ところが射撃練習場でお会いした大西さんは小柄で、数キロあるライフル銃が大きく見えるほど。

ライフル

射撃には使用する銃や姿勢、標的までの距離などによっていくつかの競技があります。大西さんはビームライフルとエアライフルを使う競技に出場しています。ビームはその名の通り、光線を使うデジタル方式ですが、立って射撃する場合と、肘射というてテーブル上に両肘をつけた状態で射撃を行うものがありま



す。エアライフルはいわゆる空気銃と呼ばれるもので、鉛の実弾を使います。エアライフルの所持や取り扱いに関しては、銃刀法などの法律で厳しく規定されています。

「運動部に入りたかったのですが、走るのダメ、泳ぐのは苦手、と消去法で選んだのがライフル部です。取っつきやすいイメージでしたが、かっこいいかなと思って」と、動機はわりと軽めですが、入部してからはめきと腕を上げていき、第59回埼玉国体では入賞するほどになりました。

記録を残す活躍をしてきました。そして昨年の「第65回国民体育大会」(千葉県)ではビームライフルの立射で2位、肘射で1位の輝かしい結果を残しました。「樂觀的な性格なので、少しぐらい失敗してもよくよ悩まないのが良い結果につながっているのだと思います。」

大西さんがライフル射撃を始めたのは小松島高校時代。徳島県下ではライフル部がある高校は6校ありますが、小松島高校はオリンピック選手を輩出するなど、強豪校のひとつです。

もライフル射撃部へ。一年生の時には「秋期関西学生大会」のエアライフルで2位。さらに「国公立大学大会」で1位、一昨年の「第64回新潟国体」ではビーム立射で3位、肘射で2位など、華々しい

当然 徳島大学に入ってから、各分野の人が円滑にプロジェクトに参画できるようにファシリテーター(会議や企画において、議論を調整しながら合意や相互理解ができるように調整する人)を目指したいそうです。

